

1. 概要

2013年度を振り返ると、あの恐ろしい「東日本大震災」から、3年が経過しましたが、被災地の復興は未だ道半ばであって、多くの課題を残しています。
特に「高齢者・障がい者の移動困難者が、環境の変化によって生存権を脅かされている現状にもあります。

自民党政権によって、経済優先の政治が復活し「アベノミックス」をたてに消費税も5%から8%と増税が導入されて、すべてのものが値上がりいたしました。

少子高齢化が進むなかで、4人に1人の65歳以上の高齢者人口になったことが厚生労働省が発表し、社会保険料などが負担増に見込まれ、ますます、生活環境は厳しくなってきました。

昨年の総会で、高齢者や障がいのある方が「いつでも、だれでも、行きたいところに、自由に出かけられる」移動サービスのPR、移動サービス実施団体の拡大と、会員の拡大、研修会および学習会の開催など、三点の課題を決定し取り組むことを確認いたしました。

以下具体的な事業計画についての取り組みについて報告いたします。

実施状況報告

1) 支援センター運営

項目	事業計画	実施状況
1) 情報収集及び発信	●各種研修会参加 ○ホームページ、メール	○ホームページ 7回更新 ○メール情報発信
2) 認定講習の実施	年5回+随時 4月、6月、9月、11月、 2月、	○7回実施 1回(4/28) 10名 2回(7/14) 9名 3回(9/15) 6名 4回(11/4) 17名(内セダン等6名) 5回(1/19) 10名 6回(3/16) 13名(郡山市開催) 7回(3/30) 18名 計 83名(セダン名含む)
3) 相談、協力、支援	○移動サービスフェスタ ・ウェルフェア ○相談・支援活動	・ウェルフェア 2013 参加 10月6日 仙台市勾当台公園市民広場 7名参加 疑似体験参加者～実施なし 福祉車両試乗参加者～21名

		・新会員加入相談 1 団体
4) 政策提言	●宮城県・仙台市との意見交換 ○全国ネットと連動	●未実施
5) 各種研修会	○有償運送運営協議会等の開催方法の明確化 ○有償運送運転者講習インストラクター養成講座 ○運転者フォローアップ研修 ○全国移動ネットと連動 ○柴田町社協研修	○「地域支え合い型」移動サービス学習会 10月26日 25名参加 ○柴田町社協主催平成25年度ふれあいネットワーク事業 ○9月20日 10名参加 「移動サービスの基本について」 講師派遣～運営委員 大槻正敏 ○自家用運送運転者講習 インストラクター養成研修 10月20日～21日一泊二日 東京ハンデキャブ主催 1名参加
6) 震災復興支援活動	○被災団体への支援	●無
7) 調査活動		○福祉有償運送(市町村福祉輸送を含む)実態調査 9月実施 17 団体(別冊)

●は未実施施策

2) 組織関連活動

1) 総会開催	・通常総会 (6月)	○ 6月22日(土) 13:30～15:30 みやぎNPOプラザ 第一会議室 <出席者数:13名 書面表決(賛成):9名 委任状1名 欠席:2名 会員数:24名>
2) 理事会開催	・年3 ・4月・5月 ・9月・3月	○ 2回実施(みやぎNPOプラザ会議室・研修室) 1回:8月3日(水) 13:30～15:30 理事7名中7名出席 2回:4月5日(水) 理事7名中4名出席 委任状1名 欠席1名
3) 運営委員会開催	・年4回 1回(6月) 2回(8月) 3回(11月) 4回(2月)	●計画したももの開催は無